

講義名	日本史 B		
科目区分	教養一般		
担当教員	藤原 喜美子		
開講期・曜日・時限	前期 木曜日 1時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	2 年生	単位数	2
		講義コード	41042

主題と概要
この講義の目的は、各時代の人々が生活していた日本の社会を読み取りながら、日本の歴史や文化の在り方を理解していくことにある。日本が現代の社会を迎えるまでには、様々な歴史の積み重ねがある。 そこで、各時代を生きた人々がどのように社会を形成し、それぞれの歴史や文化を築いていたのか、時代ごとの特性を紹介しながら講義を進める。

到達目標
講義の内容を理解した上で、日本の歴史における政治や文化の特色を、自らの言葉で説明できるようになる。

提出課題
1. 講義内容に関連した中間レポートの提出を求める。詳細は、別途指示する。 2. 講義では毎回、感想文等の提出課題を課す。

評価の基準
1. 原則として、出席調査を実施する。 2. 評価は定期試験（55点）、中間レポート（30点）、平常点（15点）を総合して行う。

履修にあたっての注意・助言他
1. 講義中はノートをとること。 2. 講義中に私語をし、他人の学習の妨害をしないこと。 教室内での私語など、受講態度が好ましくない者には退室を求めることがある。

教科書
.使用しない.

プリント資料及び参考文献
プリント資料...各時間、配布する。 参考文献...講義中に適宜紹介する。

授業計画
1. 日本史とは 日本史をどのようにとらえるか 2. 日本列島のはじまり 縄文文化・弥生文化 3. 各地域に出現した古墳 古墳文化 4. 飛鳥の朝廷 飛鳥文化 5. 律令国家の形成 白鳳文化 6. 平城京への遷都 天平文化と国家仏教の展開 7. 平安京への遷都 弘仁・貞観文化 8. 摂関政治と摂関家 国風文化 9. 院政期の社会 院政期の文化 10. 平氏政権から源氏政権へ 鎌倉幕府の成立と鎌倉文化 11. 室町幕府の成立 室町文化 12. 織豊政権 桃山文化 13. 江戸幕府の成立 寛永期の文化 14. 都市の繁栄と町人文化 元禄文化・化政文化 15. 近代国家の成立 開国と文明開化

予習・復習
予習...講義の最後に、翌週の講義の内容を紹介する。そのテーマについて、興味のある事柄を1つ調べる。 復習...講義終了時、各自が、その日の講義内容の要点を確認する。

備考
日本の歴史を学ぶことで、現在の日本や今後の日本について、各自が考えていくための様々な情報を探してもらいたいと思う。